

| | | | | | | | | |
|---|---|------|-------------|---|-------------------------------------|----------|-----|----|
| 授業科目 | 総合演習Ⅱ (A クラス) | | | | 単位 | 1 | | |
| 履 修 | 選択 | 関連資格 | 管理栄養士 栄教一種免 | | ナンバリング | NT32202J | | |
| 開講年次 | 4 年 | 開講時期 | 前期 | 該当DP | DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1 | | | |
| 担当教員 | 天本 理恵、坂巻 路可、近江 雅代 | | | | | | | |
| 授業概要 | 本科目では、「応用栄養学」「臨床栄養学」の実践栄養分野において、管理栄養士として必要となる最新情報を解説する。また、様々な症例検討を行い、これまでに学んだ専門的知識を統合して、適切な栄養管理ができる能力を養う。 | | | | | | | |
| 学生が達成すべき行動目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 管理栄養士に必要な最新の実践栄養分野における情報、関連領域の動向を理解し、説明できる。 2. ライフステージ別栄養分野における栄養改善を必要とする事例について、専門科目で学んだ内容から総合的に理解し、適切な栄養ケア計画を立案できる。 3. 各疾患の成因・病態・治療法を総合的に理解し、具体的な栄養管理方法を提案できる。 4. 各疾患に対して、栄養計画の作成、栄養ケアの実施、モニタリングを行い、治療のための栄養管理を行うことができる。 | | | | | | | |
| 達成度評価 | | | | | | | | |
| 評価と評価割合／ 評価方法 | 試験 | 小テスト | レポート | 発表(口頭、プレゼンテーション) | レポート外の提出物 | その他 | 合計 | 備考 |
| 総合評価割合 | 100 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 100 | |
| 知識・理解 (DP1-1) | | | | | | | | |
| 知識・理解 (DP1-2) | 20 | | | | | | 20 | |
| 知識・理解 (DP1-3) | | | | | | | | |
| 知識・理解 (DP1-4) | | | | | | | | |
| 思考・判断 (DP2-1) | 40 | | | | | | 40 | |
| 思考・判断 (DP2-2) | | | | | | | | |
| 関心・意欲 (DP3-1) | 5 | | | 0 | | | 5 | |
| 関心・意欲 (DP3-2) | | | | | | | | |
| 態度 (DP4-1) | 10 | | | | | | 10 | |
| 態度 (DP4-2) | 5 | 0 | | | | | 5 | |
| 態度 (DP4-3) | | | | | | | | |
| 技能・表現 (DP5-1) | 20 | | | | | | 20 | |
| 技能・表現 (DP5-2) | | | | | | | | |
| 技能・表現 (DP5-3) | | | | | | | | |
| 具体的な達成の目安 | | | | | | | | |
| 理想的レベル | | | | 標準的なレベル | | | | |
| 標準的なレベル 1～4 の全てを達成したうえで、知識に関しては、より詳細かつ丁寧に説明できる。さらに、修得した知識を応用し、対象者の栄養問題を的確に把握、総合的に理解して、適切な栄養ケア計画の立案ならびに栄養管理方法の具現化に対応できる。 | | | | <ol style="list-style-type: none"> 1. 管理栄養士に必要な最新の実践栄養分野における情報、関連領域の動向を理解し、説明できる。 2. ライフステージ別栄養分野における栄養改善を必要とする事例について、専門科目で学んだ内容から総合的に理解し、適切な栄養ケア計画を立案できる。 3. 各疾患の成因・病態・治療法を総合的に理解し、具体的な栄養管理方法を提案できる。 4. 各疾患に対して、栄養計画の作成、栄養ケアの実施、モニタリングを行い、治療のための栄養管理を行うことができる。 | | | | |

| 授業計画 | | | | |
|------|--|---------|--|------------|
| 進行 | テーマ・講義内容 | 授業の運営方法 | 学習課題(予習・復習) | 予習・復習時間(分) |
| 1 | テーマ:妊娠・授乳期の栄養管理(天本理恵) 妊産婦のための食生活指針を用いて、妊娠・授乳期の栄養管理について解説する。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:妊産婦のための食生活指針について整理し、理解する。 | 30 30 |
| 2 | テーマ:授乳・離乳の支援ガイド(天本理恵) 授乳・離乳支援ガイドを用いた栄養指導法について解説する。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:授乳・離乳支援ガイドについて整理し、理解する。 | 30 30 |
| 3 | テーマ:健康づくりのための身体活動基準 2013 および食物アレルギーの栄養指導(天本理恵) 健康づくりのための身体活動基準、アクティブガイド、および食物アレルギーの病態、最新情報について解説する。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:身体活動基準および食物アレルギーについて整理し、理解する。 | 30 30 |
| 4 | テーマ:女性と栄養(主に神経性やせ症)(天本理恵) 摂食障害、月経前症候群について解説する。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:女性と栄養について整理し、理解する。 | 30 30 |
| 5 | テーマ:食事摂取基準 2015 年版 1(天本理恵) 食事摂取基準 策定の基礎理論について解説する。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:食事摂取基準策定の基礎理論について整理し、理解する。 | 30 30 |
| 6 | テーマ:食事摂取基準 2015 年版 2(天本理恵) 食事摂取基準 活用の基礎理論について解説する。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:食事摂取基準活用の基礎理論について整理し、理解する。 | 30 30 |
| 7 | テーマ:肥満症の栄養管理(坂巻路可) 症例検討を行い、栄養ケア計画を作成する。グループ討議及び発表を行う。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:肥満症の病態と栄養ケアについて整理し、理解する。 | 30 30 |
| 8 | テーマ:口腔がんの栄養管理(坂巻路可) 症例検討を行い、栄養ケア計画を作成する。グループ討議及び発表を行う。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:口腔がんの病態と栄養ケアについて整理し、理解する。 | 30 30 |
| 9 | テーマ:摂食嚥下障害の栄養管理(坂巻路可) 症例検討を行い、栄養ケア計画を作成する。グループ討議及び発表を行う。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:摂食嚥下障害の病態と栄養ケアについて整理し、理解する。 | 30 30 |
| 10 | テーマ:2型糖尿病・糖尿病腎症の栄養管理(近江雅代) 症例検討を行い、疾患・病態、栄養状態を把握して、栄養ケア計画を作成する。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:2型糖尿病・糖尿病腎症の病態と栄養ケアについて整理し、理解する。 | 30 30 |
| 11 | テーマ:高血圧症・骨粗鬆症の栄養管理(近江雅代) 症例検討を行い、疾患・病態、栄養状態を把握して、栄養ケア計画を作成する。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:高血圧症・骨粗鬆症の病態と栄養ケアについて整理 | 30 30 |

| | | | | |
|---------------|---|-------|--|----------|
| | | | し、理解する。 | |
| 12 | テーマ:脂質異常症・高尿酸血症の栄養管理(近江雅代) 症例検討を行い、疾患・病態、栄養状態を把握して、栄養ケア計画を作成する。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:脂質異常症・高尿酸血症の病態と栄養ケアについて整理し、理解する。 | 30 30 |
| 13 | テーマ:肝疾患の栄養管理(近江雅代) 症例検討を行い、疾患・病態、栄養状態を把握して、栄養ケア計画を作成する。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:肝疾患の病態と栄養ケアについて整理し、理解する。 | 30 30 |
| 14 | テーマ:腎疾患の栄養管理(近江雅代) 症例検討を行い、疾患・病態、栄養状態を把握して、栄養ケア計画を作成する。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:腎疾患の病態と栄養ケアについて整理し、理解する。 | 30 30 |
| 15 | テーマ:胃がんの栄養管理(近江雅代) 症例検討を行い、疾患・病態、栄養状態を把握して、栄養ケア計画を作成する。 | 講義・演習 | 予習:テーマの予習をし、まとめる。 復習:胃がんの病態と栄養ケアについて整理し、理解する。 | 30 30 |
| 16 | | | | |
| 17 | | | | |
| 18 | | | | |
| 19 | | | | |
| 20 | | | | |
| 21 | | | | |
| 22 | | | | |
| 23 | | | | |
| 24 | | | | |
| 25 | | | | |
| 26 | | | | |
| 27 | | | | |
| 28 | | | | |
| 29 | | | | |
| 30 | | | | |
| 理解に必要な予備知識や技能 | 「応用栄養学」「臨床栄養学」の実践栄養分野に関する知識ならびに具体的な栄養・食事療法に対応できる調理技術を必要とする。 | | | |
| テキスト | 「厚生労働省策定 日本人の食事摂取基準 2015 年版」(第一出版) 吉田勉監修:「わかりやすい臨床栄養学」(三共出版) 奈良信雄著:「看護・栄養指導のための臨床検査ハンドブック」(医歯薬出版) | | | |

| | |
|-----------------------|---|
| 参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介 | 必要に応じて、資料を配付する。 |
| 授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ | 総合演習2は、これまでに学んだ専門科目を基に、管理栄養士として必要な実践的な栄養ケアの知識・技術を総合的に理解する力を養います。また、実践栄養関連領域における最新情報を修得し、管理栄養士として、総合的な観点から栄養管理できる力を身につけましょう。シラバスを参照し、次回の講義内容について、予習して授業に臨んでください。 |
| 達成度評価に関するコメント | 試験の内容については、授業の中で指示する。 |